

平成21年11月25日

# 水と空

第131号

発行

沼津地区環境保全協議会

沼津市御幸町14-5

沼津商工会議所

編集

同会 広報部会



## 沼津地区環境保全協議会

### も く じ

#### ひとこと

循環型社会形成への思い

静岡県東部健康福祉センター 技監兼廃棄物課長 鈴木 隆 …… 2

#### 事業所訪問シリーズ①⑦

伊那食品工業株式会社を訪ねて

富士通株式会社 沼津工場 渡邊昇司 …… 3

#### 沼津市環境市民会議キックオフイベント講演会録

沖電気工業株式会社 沼津生産センター 渡辺雄三 …… 6

沼津市環境政策課だより …………… 7

会の動き …………… 8

いま捨てた  
ゴミが貴方を  
睨んでる



## 循環型社会形成への思い

静岡県東部健康福祉センター 技監兼廃棄物課長 鈴木 隆

長年、廃棄物行政に携わっていると、「ゴミは資源だ！・宝だ！」との思いが強く、効率性、経済性、環境対策等から一般廃棄物と産業廃棄物を区別することなく集約化した施設で徹底的にリサイクルし、循環型社会が形成できないものかと思いをめぐらすことがあります。

「富士地区から東部・伊豆地区一帯（人口も面積も静岡県全体の約1/3）」を対象に、「官・民・地域住民」が連携して、「リサイクル施設を管理・運営する」といった夢をみるのは私だけでしょうか？

いうまでもなく、一般廃棄物は家庭から出る生活ゴミ（例えば厨芥類や紙・プラスチック類等）、産業廃棄物は企業から出る事業ゴミ（例えば汚泥や動物のふん尿、廃プラスチック類、金属くず、木くず等）、これらの廃棄物の多くは同質で有害性もなく廃棄される場所が異なるだけです。

また、当地域における県全体に占める廃棄物発生量の割合は、一般廃棄物では約35%（50万トン／年）、産業廃棄物では約50%（570万トン／年）となっております。

確かに、これらの廃棄物の処理につきましては、産業廃棄物は排出事業者に、一般廃棄物は

市町に課せられており、処理する施設の建設は地域住民の不安や不信感から、思うように進まないのが現状ですが、リサイクル施設としましては、マテリアル（材料）、ケミカル（化学）、サーマル（熱）といったリサイクルを念頭に、堆肥化や飼料化施設、油化、セメント化施設、メタン発酵、焼却施設等といったものが考えられ、同時に風力、太陽光、バイオといった技術も組み合わせ、発電を行なうことにより、地球温暖化防止に貢献し、この地域から、先進的な取組みを日本各地に発信し、持続可能な社会を築く必要もあるのではないかと思いますがいかがでしょうか。

こうした取組みから、今後、多種多様な企業誘致、新規事業による雇用の創出、観光産業の発展と快適な生活、さらに関東圏に近いこともあいまって、地域産業の持続的な発展が可能と思われれます。

しかしなんととっても、安心安全なりサイクル施設の整備・管理・運営を行い、循環型社会を形成するには、構想段階から市民参加はいうまでもなく、公共による信用力の活用や民間企業の資金調達力、施設建設と技術力が相互に必要なことはいうまでもありません。

## 事業所訪問シリーズ①⑦

## 伊那食品工業株式会社を訪ねて

《いい会社をつくりましょう》～海からの贈り物「寒天」～

富士通株式会社 沼津工場 渡邊昇司

2009年9月29日（火）、沼津商工会議所環境防災委員会と工業第1・第2部会、沼津地区環境保全協議会の一行31名は、当協議会機関紙「水と空」第131号の取材を兼ね、長野県伊那市にある「かんでんぱぱ」で有名な伊那食品工業株式会社殿を訪問させて頂きました。

## 【工場概要】

工場所在地 長野県伊那市西春近5074  
TEL 0265-78-1121  
設立 1958年6月18日  
資本金 9,680万円  
従業員数 400人 パート社員を含め460人  
敷地面積 約10万㎡（3万坪）  
年商 159億円  
経常利益 16億円

## 【事業内容】

- ①業務用寒天部門 ②業務用ゲル化剤部門  
③家庭用製品部門 ④業務用食材部門  
⑤アガロファイン部門 ⑥ふれあいサービス部門

## 【寒天の歴史】

## 寒天のルーツ

平安時代、遣唐使によって海藻の煮汁を固めて作る「ところてん」の製法が中国から伝わりました。時代は下って江戸時代、京都・伏見の宿屋主人、美濃屋太郎左衛門が料理に使い残したところてんを外に出しておいたところ、夜中に凍結、それが日中に溶けて水分が抜け、ところてんの干物＝寒天ができました。

## 寒天作りが京都から信州に

寒天は京都や大阪でさかんに製造されるようになり、羊羹などの和菓子の原材料として発展しました。その寒天作りの技術を信州に伝えたのは、諏訪の行商人、小林糸左衛門でした。江戸時代末期、丹波で寒天の製造を見た糸左衛門は、冬季に雪が少なく冷え込みが厳しい諏訪地方での冬の副業にピッタリだと思い、その技術を諏訪に持ち帰りました。

## 調理に便利な粉末寒天の登場

寒天は、長い間、主として農家の冬期間の副業として作られていた為、品質、生産量、価格

が不安定でした。伊那食品工業株式会社では、それらの問題を解決するため、昭和33年の設立以来、通年生産による設備の近代化に取り組みました。そして昭和56年に業界で初めて脱水方法の自動化に成功し飛躍的に生産量を増やしました。その後も独自の製造技術の開発に成功し、寒天の安定的な供給体制を確立した結果、食品原料としての可能性が拡がり、衰退しつつあった日本の寒天産業の再興に大きな役割を果たすに至りました。

## 【経営理念】

社是 いい会社をつくりましょう  
～たくましく そして やさしく～  
いい会社とは

単に経営上の数字が良いというだけでなく、会社をとりまく全ての人々が、日常会話の中で「いい会社だね」と言ってくれるような会社の事です。「いい会社」は自分たちを含め、総ての人々をハッピーにします。そこに、「いい会社」を作る真の意味があります。

## 企業目的

企業は本来、会社を構成する人々の幸せの増大のためにあるべきです。

伊那食品工業株式会社は、社員が精神的にも物質的にも、より一層の幸せを感じるような会社をつくと同時に、永続することにより環境整備・雇用・納税・メセナなど、様々な分野でも社会に貢献したいと思えます。

したがって、売上や利益の大きさよりも、会社が常に輝きながら永続することにつとめます。

## 社是を実現するための会社としての心掛け

・遠くをはかり、進歩軸に沿う研究開発に基づく種まきを常に行う。

・永続のために、適正な成長は不可欠。急成長をいましめ、環境と人との調和をはかりながら末広がりな堅実な成長を目指す。

・収益性、財務、営業力、開発力、取引先、知名度、メセナ等について、企業規模との好ましいバランスを常に考えて行動する。

**社是を実現するための社員としての心掛け**

- ・ファミリーとしての意識を持ち、公私にわたって常に助けあおう。
- ・創意、熱意、誠意の3意をもって、いい製品といいサービスを提供しよう。
- ・総てに人間性に富んだ気配りをしよう。
- ・公德心をもち社会にとって常に有益な人間であるように努めよう。

**社員の幸せ**

- 自分の家だと思ってほしい
- ・上場しない・夜勤をさせない・海外赴任をさせない
- 人間として成長して欲しい

**伊那食ファミリー**

- ・運命協同体・同士・性善説に基づくマネジメント
- ・賃金はコストではない・リストラしない
- 権利と義務・自由と責任

**大切にしている事**

- ・トップ自らが先生・挨拶（コミュニケーション）
- ・清掃（気付き）
- ・チームワーク（大声）
- ・スキルアップ

**先輩から後輩へ（皆で何かを達成する）**

- ・朝清掃・ガーデン整備・社員旅行・朝礼・月例会
- ・営業会議・営業アシスタント会議・ばば祭り

この「社是」と「社是を実現するための心がけ」をまとめた「社是カード」を作成し、社員全員が携帯しています。

**【伊那食品工業株式会社の立地場所】**

伊那食品工業株式会社は、長野県伊那市の伊那谷の中に設立され、3万坪の敷地にかんてんばばガーデンを構築しています。この中に伊那食品工業株式会社本社、R&Dセンター（研究開発棟）、かんてんばばホール、かんてんばばショップ、洋風寒天レストラン「ひまわり亭」、寒天レストラン「さつき亭」、輸入インテリアショップ「サンフローラ」、そば処「栃の木」等の施設が点在しています。このかんてんばば



かんてんばばガーデン

ガーデンは、「ここは、テーマパークではありません。社員のために作られた空間が、いつしかお客様の集う憩の場所となりました。ここでゆっくり過ごす事は至福の

時間だと、皆様おっしゃってくださいます。」と言うだけあり、非常に落ち着き自然と緑に抱かれた安堵感が感じられる良い所と感じました。

R&Dセンター（研究開発棟）では、社員の1割以上が研究開発に携わり、研究開発に重点を置く経営を進めていると伺いました。緑豊かな環境の中に立地し、良い場所で研究開発が行われている事を羨ましく感じました。



清潔で綺麗な製品製造工程

**【環境への配慮】**

**藤沢工場では、LNGを導入**

藤沢工場では、液化天然ガス（LNG）を導入し環境負荷軽減に努めています。

**ソーラーパネルの設置**

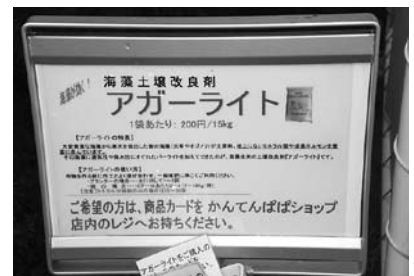
敷地内に有る「かんてんばばホール」では、屋根にソーラーパネルを設置し太陽光発電を行い、クリーンエネルギー化に積極的に取り組んでいます。

**前向き駐車**

敷地内の緑を保護するという観点で、全ての車が前向き駐車を行い、緑化の保全に努めると伺いました。実際にかんてんばばガーデン内の社員駐車場は全て前向き駐車です。社員の環境への意識の高さを実感しました。

**寒天カスのリサイクル**

寒天を天草から抽出する際に寒天カスが大量に出ますが、その捨ててしまう残渣にミネラルが含まれています。この寒天カスから土壌改良剤「アガーライト」をつくり、寒天カスをリサイクルして低価格で提供することで環境負荷を低減し、安心・安全な農作物栽培に貢献出来ればと考えています。



寒天カスから出来た土壌改良剤

農業生産法人 有限会社 ばば菜農園

(パパナノウエン)

伊那食品工業株式会社には、関連会社として

ばば菜農園があります。このばば菜農園は、伊那食品工業株式会社を退職した65歳以上の方が働くことのできる雇用制度の確立や、遊休農地の有効利用、そしてこれからの食料自給問題などを考え設立されました。一般の方への販売を行う他、自社レストラン「さつき亭」や「ひまわり亭」への野菜供給も行っていきます。

### 【地域に根ざして】

#### 敷地内の緑地の解放

訪問したときに、会社訪問に来た地域の小学生が敷地内の緑地でお昼を食べているところ



遊べる芝生での小学生



かんてんばばガーデン内水汲み場

を拝見し、敷地の解放等、地域に貢献しCSR（企業の社会的責任）が実施されていると感じました。

同時に、敷地内の2箇所の井戸を自由に解放しているということ、沢山の方が地下水を汲んでいくところを拝見し、地域に根付いた企業という

事が伺えました。

かんてんばばガーデンは、真ん中に広域農道を挟み東西に分かれています。社員及び地域の方々の安全を考え自社で歩道橋を設置したとお聞きしました。その歩道橋を渡りかんてんばばガーデンの敷地内を安全に移動させて頂きました。

#### かんてんばばホールへの開放

敷地内にあるかんてんばばホールは、常設の「青野恭典フォトアートギャラリー」をはじめ地域の方々の展示会等に開放されていて、1年先まで予約で一杯というお話を伺い、良い地域貢献を行っていると感じました。

#### 通勤時の右折進入禁止

通勤時に周辺の渋滞を緩和するために、右折して進入しないように迂回して左折で工場に進入するように全ての社員が努めているとお聞きし、地域と密接な連携を持った工場と感じまし

た。

社員が近隣及びかんてんばばガーデン内の清掃を自主的に毎朝行っていると聞きし、感銘を受けました。この必要な清掃用具は会社を用意し、その中から自由に清掃用具を取り出し清掃を行う等、経営者の求心力の強さが伺えました。私の所属する企業では、環境関連の行事に自主的に参加するという方が減少しており、何度も足を運びお願いしてやっと達成出来る状態です。伊那食品工業株式会社は自発的に行われているという事で、経営者の求心力が偉大と感じ羨ましい限りでした。



毎朝の社員清掃風景

伊那食品工業株式会社を訪問しまず感じたのは、自然豊かな敷地を有効に活用し、緑に抱かれた居心地のよい場所を提供しているということです。この中でも特に山野草園の緑が心地よく繁茂し、散策には良い遊歩道を形成していました。又、遊べる芝生には地元の小学生が会社訪問で昼食をとっており、昼食後も良い遊び場として提供されており、地域に密着した企業と感じました。

年間来客数約30万人というお話を伺い、経営の観点及び環境配慮に関し社会的に認められた企業と感じました。このような経営理念を貫き通して、いい会社が出来上がって成果が出ていると感じました。社是にある経営のコンセプトをしっかりと信念を持って押し進めている事が、社員の定着率の高さや社員旅行の参加率がほぼ100%に近い事等の成果となって現れていると感じました。社員の経営者への非常に強い尊敬の念と経営者の求心力が成せる業と深い感銘を受けました。

最後に何故、「かんてんばば」なのかと言う質問をさせて頂きました。「かんてんママ」でも良いのでは？と言うと常日頃料理をしない“ばば”でも誰でも簡単に、“ばぱっと”作れる寒天製品だから「かんてんばば」と命名したという事でした。私もノンカロリーと食物繊維が抜群というお話を伺い、「スープ用糸寒天」を購入しメタボ改善に使用しております。

# 沼津市環境市民会議キックオフイベント講演会録

沖電気工業株式会社 沼津生産センタ 渡辺 雄 三

平成21年7月18日ぬまづ健康福祉プラザ多目的ホールにて、沼津市環境市民会議キックオフイベント講演会として、講師：東京工業大学大学院教授 原科幸彦氏による「持続可能な社会作りの環境計画」の講演が行われました。

## 1. 公害対策から環境保全へ

公害対策から環境保全への転換は「米国の国家環境政策法 NEPA」（1969年）が初めてでありその3年後「ストックホルム国連人間環境会議」（1972年）が開催されたが、その後の進展は無く20年後その反省として「リオの地球サミット」（1992年）が開催され、現在の地球サミットへ続いている。

環境問題として東京を例にとると、交通渋滞・騒音・排気ガス・大気-河川汚染・ヒートアイランド等多くの環境問題を抱え、その原因は超高密度都市空間である。

巨大都市計画（土地利用計画・総合計画・環境基本計画）が無いまま巨大都市に発展した結果現在の様にさまざまな都市型環境問題が起き、解決出来ない状況に至っている。

これに対しニューヨーク（以下NY）市は、1929年既に「プランニング ザ グレイトメトロポリス」が準備され土地利用規制等の基で巨大都市を発展させた。（セントラルパーク等緑地面積は東京の10倍）これにより特に郊外（都心から10km程度）に於いては、整然とした市街地となっている。

## 2. 持続可能な社会づくりを

上記例の、東京とNY市の違いは、なによりも透明性の高い環境計画、環境政策の有無である。

環境計画の策定に於いてその領域はハー

ド面、ソフト面、ハート面が互いに交流し、その手段は、1) 情報提供 2) 意見聴取 3) 意味ある応答（重要） 4) パートナリシップ（協働<sup>\*1</sup>）の各手順により策定され、目標を共有化し実行へと展開させる。

※1 市民、自治会、産業界、行政の協働、専門家の支援

## 3. 環境創造のまちづくり（環境保全から環境創造への発想の転換）

【環境保全活動を活発化すると、経済活動が低下する】との考えは正しくない。

【環境資産を守り育てることが、地域活性化の重要な方法となる】→欧米では一般的な考えであり地域の環境資産を活用→知識とサービスを軸とした新しい産業《戦略的な環境創造》→雇用を創出して《街づくりとしての環境創造へ》を行う事である。

これらは、協働での計画づくり、計画策定への参加、計画実行へ参加する事により実現する。

## 4. 終わりに

「持続可能な社会作りの環境計画」は、一人一人が以下の意識を持つことが大変重要である。

- 1) 環境保全から環境創造への発想の転換
- 2) 批判と防御から共感と提案、行動へ
- 3) 短期視野から長期視野へ



沼津市環境市民会議キックオフイベント

## 沼津市環境政策課だより

# 夏休み親子エコ教室

平成21年8月6日、沼津地区環境保全協議会と省エネ推進ネットワークぬまづの共催により、「夏休み親子エコ教室」を開催しました。小学校5年生以上の小・中学生を対象に、環境に配慮した取り組みを行う企業を訪問し、リサイクルや省エネ・省資源について学んでもらうことが目的です。参加者は親子16人、午前9時30分に市役所玄関前に集合し、バスで市内大岡の丸富製紙(株)沼津工場に出発しました。到着後、会議室にて、牛乳パック類からトイレットペーパーに再生されるまでの説明を受けました。トイレットペーパーは、牛乳パック類を粉碎・溶解し、不純物を取り除き、大きな紙のロールに仕上げたものを普通のトイレットペーパーの大きさに巻き直し、裁断、梱包して出来上がりとなります。丸富製紙(株)ではリサイクルに力を入れることに加えて、工場排水の浄化やごみの排出量の減量にも配慮しています。その後、2班に分かれて、工場内を見学しました。子どもたちは、たくさんの牛乳パックがどろどろに溶かされる工程を見たり、加工途中の大きなトイレットペーパーロールに手で触り、大きな機械がロボットのように動いて出来上がったトイレットペーパーが詰まったダンボール箱を積みあげる様子に歓声をあげる場面もありました。写真撮影やメモをとり、熱心に観察している様子でした。その後会議室に戻り、質疑応答が行われました。



丸富製紙(株) 沼津工場

富士通(株)沼津工場では、工場内に入る際、新型インフルエンザの流行のため、検温と問診がありました。無事に全員入ることができ、工場内で栽培された野菜を使用した昼食をとりま

した。工場の概要や環境保全活動の説明を受けた後、国産初のリレー式コンピュータシステムを実際に動かしてもらい、大きなシステムが時間をかけて計算しているようすに興味深く眺め、計算結果の紙を子どもたちが喜んで受け取っていました。次に、富士通(株)のパソコンを一人一台ずつ解体する作業を行い、富士通(株)ではリデュース、リユース、リサイクルの3Rに心がけた製品をつくり、地球環境に配慮しているとの説明を受けました。

エネルギーの実験では、液体窒素や水素、電流、磁場などを使用し、化学の基礎知識となる実験を目の前で説明してもらいました。子どもたちも液体窒素で固まった花やマシュマロに驚いたり、布のガムテープを張り合わせ、引き剥がす時に静電気が起こる実験を自分でを行い、皆、夢中になって説明を受けていました。リサイクルの実験では、牛乳パックからの紙の再生、ペットボトル樹脂から繊維を作る実験などが行なわれ、燃料電池、太陽光発電、風力発電などについて、新エネルギーの実験も行なわれました。



富士通(株) 沼津工場

自分でトイレットペーパーロールに触ったり、手を動かしてパソコンを分解することなどを通して、リサイクルや省エネルギー、新エネルギーの開発によって、未来に向けて環境を守っていくことの大切さが、伝わったことでしょう。また、工場で働いている方々に直接説明を受けたことで、工場でも環境や製品の品質を守る努力を日々行っていることや、エネルギーやパソコンなどを開発してきた先人たちの熱意や努力を感じることができました。

会の動き

☆平成21年 8月 6日

【夏休み親子エコ教室】

見学企業：①丸富製紙(株)沼津工場 ②富士通(株)沼津工場

☆平成21年 9月29日

【先進企業見学会】

視察先：伊那食品工業株式会社（長野伊那市）

☆平成21年 6月19日

【広報部会】(1)「水と空」第131号の原稿校正について

(2)「水と空」第132号の企画について

研究開発、実験、計測制御部門を  
強力にサポートします

計測機器、分析機器、試験機器、コンピュータシステム総合商社  
環境関連、試験・分析・解析コンサルタント

東海理機株式会社

本社	〒420-0886 静岡市葵区大岩2丁目14番20号	☎(054)246-5363代	・FAX(054)248-9746
沼津営業所	〒410-0059 沼津市若葉町10番18号	☎(055)923-8555代	・FAX(055)923-4644
富士営業所	〒417-0058 富士市永田北町6番16号	☎(0545)53-8531代	・FAX(0545)52-2950
静岡営業所	〒420-0886 静岡市葵区大岩2丁目14番20号	☎(054)246-5161代	・FAX(054)245-9131
島田営業所	〒427-0104 島田市井口470	☎(0547)38-3481代	・FAX(0547)38-3174
浜松営業所	〒435-0041 浜松市東区北島町111番地	☎(053)421-4151代	・FAX(053)421-9799
S E 課	〒420-0886 静岡市葵区大岩2丁目14番20号	☎(054)248-4361代	・FAX(054)248-9746

<http://www.tokairiki.co.jp/>

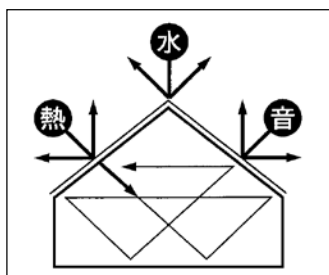
\*お気軽にお電話ください。専門スタッフがお待ちしています\*

～どんな猛暑でも屋根が熱くならない不思議な？塗料～

太陽熱反射塗料 『ミラクール』

～窓ガラスは透明のままに侵入熱と紫外線カット～

窓際の暑さ解消コーティング剤 『IRガード』



- ◆空調効率アップで省エネ、CO<sup>2</sup>削減
- ◆ISO14001環境改善策として最適
- ◆責任施工・材料販売
- ◆現調・診断・お見積 無料



ISO14001認証取得  
株式会社 チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73番地  
TEL <055> 971-9610  
FAX <055> 973-1534  
URL <http://www.chikiri.com>